

(別添4)

## 【南風原町教育委員会】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

児童生徒の学びにおいて、1人1台端末をはじめとするICT環境を効果的に活用して、児童生徒の習熟度や進度に合わせた「個別最適な学び」を進めるとともに、多様な他者の意見に触れて学びを深め、「協働的な学び」を充実させることで「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。この過程において、一斉授業か個別学習か、デジタルかアナログかといった「二項対立」に陥ることなく、両者の良さを適切に組み合わせて活かした、教育DXを推進する。

#### 2. GIGA第1期の総括

GIGA第1期では1人1台端末の整備やネットワーク環境整備とともに、これらを活用したデジタル教材、学習支援ソフト、デジタル教科書等の購入を行い、ICT環境を充実させることができた。その反面、導入当初の教職員では、端末の操作、デジタル教材等の操作の習熟度に個人差があり、有効に活用できていないクラスも多少みられた。そのため、ICT機器に関する研修やデジタル教材等の研修を積極的に実施し、授業での活用に差が出ないように取り組んでいく。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

端末利活用の前提として、端末の整備・更新により、児童生徒向けの1人1台端末の環境を引き続き維持する。

さらに、1人1台端末の効果的な利活用推進に向けて、次の3つの観点から目標達成に向けた取り組みを進めていく。

##### (1) 1人1台端末を積極的に活用するために

校内のニーズや課題に応じたICT研修の積極的な実施により、1人1台端末の効果的な利活用についての情報共有を図るとともに、効果的なデジタルツール等の活用を推進する。

##### (2) 個別最適・協働的な学びの充実を図るために

デジタル教材などの学習データを活用し、1人ひとりに適した学びを提供するとともに、チャットやICT機器を通じて、児童生徒の意見を共有したり発表したりすることで、多様な考えに触れる機会の増加を図る。

(3) すべての児童生徒の学びを保障するために

不登校の児童生徒、日本語指導が必要な児童生徒及び障害のある児童生徒等に対し、学びの幅を広げたり、学習機会を確保したり等、1人1台端末を活用した支援に取り組む。また、すべての児童生徒の特性に応じてデジタル教材などの活用を促進することで、学習の効果を高める。